

HPH 小学生診療所体験報告

2019/7/27（土）小学生診療所体験を開催しました。

当日は、小学生 14 人＋兄弟姉妹 3 人＋保護者複数人が参加されました。前日に急に人数が増えたこともあり（嬉しい悲鳴！）ややバタバタしてしまっただころもありますが、スタッフの皆さまのご協力で、参加者に、体のことや高齢者のこと、心肺蘇生のことを学んでもらえたのではないかと思います。ありがとうございました。（実行委員長・原）



A チーム：

心臓の働きについて皆で勉強しました。

聴診器で心臓の音を聞いたり、心エコーで心臓の動きや血流をみる事が出来、喜んでいる子どもたちもいました。心電図で心臓の動きを学習しましたが、少し難しかったかな？

でも皆目を輝かせて聞いてくれました。（実行委員・山本）

B チーム：

高れい者たいけんをやりました！高れい者の気持ちになるように、視界がみえにくくなるメガネをかけたり、手足が動きにくくなる道具をつけたりして、実際に歩いてもらったり、お買物をしてもらったり、お茶を飲んでももらったりしました。ペアの人にはいっしょに付き添ってもらって高れい者役の人が困っていることを手伝ってもらいました。みんな高れい者の気持ちわかったかな？みなさん楽しそうに取り組んでました！（実行委員・若田）



C チーム：

心肺蘇生しました！皆、真剣な表情で話を聞き、取り組んでいました。力の入れ加減がわかりづらかったようで、手が真っ赤になっていました。AEDの訓練では、実際に道で倒れている方の救助を想定して、①大声で意識の確認し、助けを呼ぶ ②119番で救急車を呼ぶ ③AEDを取りに行く を2~3人組で行いました。少し、緊張しているようでしたが、心肺蘇生のことを学んでもらえたかなと思います。（実行委員・植田）

